

2年 努力点研究のまとめ

<学年テーマ（目指す子ども像）>

相手に伝わるように考えて話したり、相手の話をしっかり受け止めて、言葉を返したりすることができる子どもの育成

授業実践

国語科 「うれしくなる言葉」 2-1 6/24(木)実施

① 伝え方の例をもとに、よいところやアドバイスを伝える言葉の選び方や言い方をみんなで考えました。

② 話し方、聞き方のコツを確認しました。

③ グループで、友達の図工の作品のよいところやアドバイスを付箋に書き、話して伝え合いました。



④ 振り返りをしました。

よいところを伝えてもらう体験をして、言葉を受け取る気持ちを実感しました。

具体的に、言葉を考えながら伝えることができました。

振り返りプリントより↓



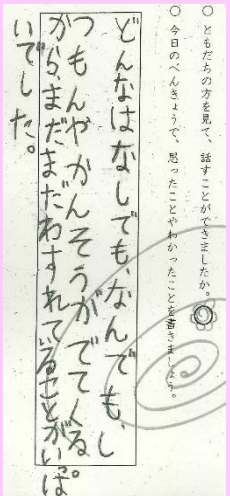
国語科 2-3 「話したいな、聞きたいな、夏休みのこと」 9/8(水)実施

① メモを見ながら、夏休みの出来事を、友達の前で話しました。

② 友達の話を聞いて、感想や質問を付箋に書いて伝えました。

③ 友達の質問から、詳しく話したいことを考えて、プリントに書きました。

④ 授業後のワークシート



授業を終えて、ほとんどの児童が、「友達の方を見て話すことや進んで質問や感想を伝えることができた」と振り返ることができました。今後は、友達への質問が、より分かりやすく話すことにつながるように、指導を工夫していきたいと思ひます。

国語科

2-2 「クラスお楽しみ会」を ひらこう 11/29(月)実施

① グループになり、メモを見ながら、友だちに自分の意見と、その理由を伝えました。



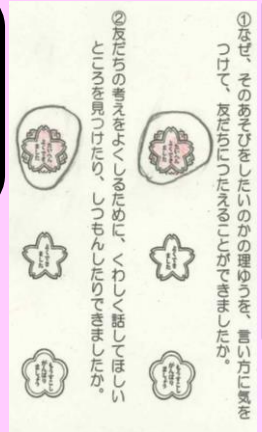
② 友だちの話を聞いて、質問を付箋に書いて伝え、その質問に答え、互いの考えを伝えま



③ 話し合いから、一つの意見に決めるために、付箋に賛成意見とその理由を書き、伝えま



④ 授業後の振り返り



授業を終えて、ほとんどの児童が、「友だちに自分の意見を伝えることができた、友だちに進んで質問をすることができた。」と振り返ることができました。今後は、友だちに質問して、それに答えて話をつなげることに、指導を工夫していきたいと思います。

日常実践

<朝のスピーチ>

テーマに沿ってみんなの前で話しました。理由を交えたり、説明を入れたりして話すことができました。

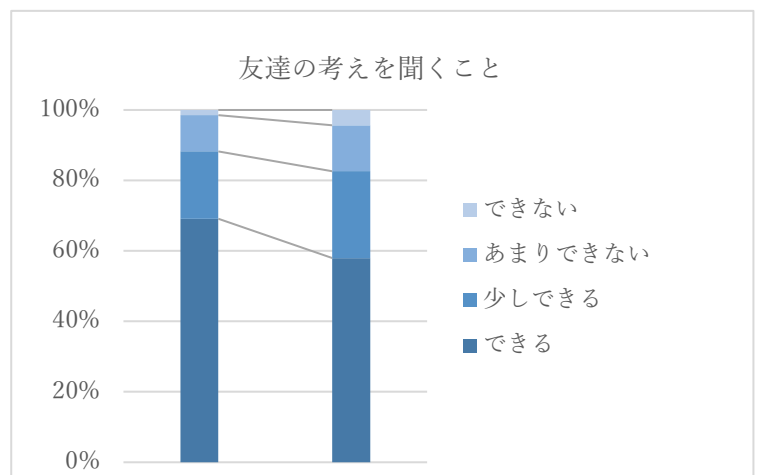
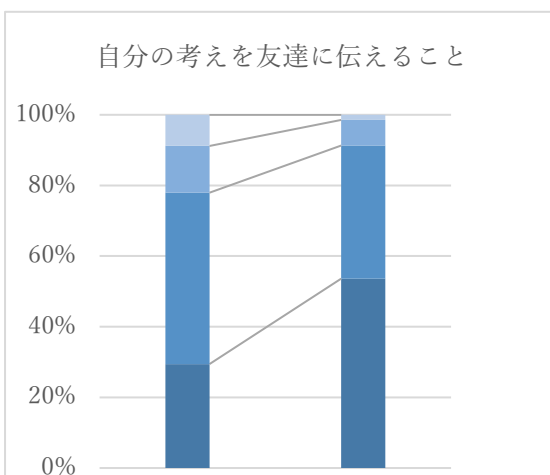
また、児童が質問して、それに答え、内容を広げることができました。



<教室掲示の工夫>

話形を教室に掲示し、学習やスピーチなどで確認するようにしました。話形を意識させることで、話し方や聞き方が身に付いてきました。

終わりに【児童へのアンケート結果】



【考察とまとめ】

学習や学校生活の中で話す経験を通して、話すことに慣れ、自信がついてきました。しかし、友達の話をしっかり聞くことができない児童も見られます。今後は、話すスキルを高めることにより、友達の話に興味をもって聞ける姿勢を身に付けていきたいと思います。